

世界史 授業 No.94 テーマQ.&A.プリント

1. 今日のテーマ・クエスチョン

力織機発明までのプロセスとは？

2. テーマ・アンサーのキーワードをピックアップ

※教科書該当ページ（P. 151・152）の中から見つけよう！

従来イギリスは毛織物業がさかんであったが、17世紀末に軽くて肌ざわりのよい綿織物が（ 1 ）から輸入されると、その人気は急速に高まった。大量生産を可能にする技術革新は、この綿工業の分野ではじまった。

18世紀前半、（ 2 ）の発明した飛び杼により綿織物の生産量が急速にふえると、（ 3 ）の多軸（ジェニー）紡績機など、新しい紡績機がつぎつぎに発明されて、良質の綿糸が大量に生産されるようになった。さらにそれをうけて（ 4 ）は、ワットにより改良された（ 5 ）をもちいて、現代の織布機の原型となる力織機を発明した。（5）は織布機をはじめ、さまざまな機械の動力として利用され、生産の効率をさらに高めた。

このような綿工業の繁栄は、紡績機や織布機を製造する機械工業、機械の原料である鉄をつくる鉄工業、（5）や溶鉱炉で使われる石炭を生産する石炭業など、関連産業にも飛躍的な発展をもたらした。

<記入欄>

- 1 () 2 () 3 ()
4 () 5 ()

3. 今日のテーマ・アンサー（テーマ・クエスチョンの答）確認

※今日のノートに取った内容や2.でピックアップしたキーワードを参考にしよう。

T. Q. 「力織機発明までのプロセスとは？」

T. A.

ジョン＝ケイによって〔① 〕が発明された結果糸が不足し、ハーグリーヴズが〔② 〕紡績機、アークライトが〔③ 〕紡績機、クロンプトンが〔④ 〕紡績機を発明した。今度は糸が大量生産されたので〔⑤ 〕が、ニューコメンが発明しワットが改良して普及し始めた蒸気機関を利用した力織機を発明した。

<記入欄>

- ① [] ② [] ③ []
④ [] ⑤ []

[] 年 [] H No. [] 氏名 []